

講義名	児童福祉入門		
科目区分	教養科目		
担当教員	加藤 曜子		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 3時限		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	43014

主題と概要

子どもを取り巻く環境は、貧困問題をはじめ、児童虐待問題などさまざまな問題が発生している。児童福祉法、子どもの権利条約をもとに、どのような支援体制が生まれ、また現実的な課題があるのかを、理解する。またそのうえで、支援及び、それに向けての戦略を検討をしたい。

到達目標

子どもを取り巻く社会問題や家族を支える仕組みについて、理解をする。

さまざま事象を通じ、制度や仕組みを学ぶとともに、あるべき子どもの成長発達、さらに自立に向けた必要条件を考える

提出課題

テーマを選び、実際に関心のある点についてレポートを課す。読むべき本やニュースについては授業中に提示する

評価の基準

出席、授業態度、レポート内容、試験から総合的に判断する

履修にあたっての注意・助言他

社会問題に関心があり、社会福祉主事資格をとるための準備としても必要な科目です。後期に児童福祉論を履修する場合にはとっておいてください。

教科書

.使用しません.

プリント資料及び参考文献

ネグレクトされた子どもへのケア 安部・加藤・三上著 明石書店

その他プリント資料を配布します。

授業計画

1. 授業の進め方、今日的な子どものイメージや話題
2. 児童家庭福祉の理念1 子どもの心身の発達支援とは
3. 児童家庭福祉の理念2 親子の関係、家族について検討
4. 児童家庭福祉のあゆみ1 子どもの位置づけ
5. 児童家庭福祉のあゆみ2 世界の子どもをあゆみと日本との比較
6. 子どもの権利について1 権利はどこで保障されているのか
7. 子どもの権利について1 考えてみましょう
8. 社会的養護と自立支援サービス 現場で働く人からのお話を聴く
9. 現在の法体系としくみ
10. 児童家庭福祉で働く人 映像からイメージをふくらまします
11. 児童家庭福祉の費用 社会保障体系の中での位置づけを確認します
12. 児童家庭福祉の実践1 生活で困っている子どもたちの実践について検討します
13. 児童家庭福祉の実践2
14. 児童家庭福祉の課題
15. 児童家庭福祉のまとめ

予習・復習

予習
日頃から関心のある子ども家庭問題について、新聞記事やニュース、本などから学んでおく

復習
授業後に、予習で取り上げた課題についても話題にして考えていく

備考